

R18 LOVE CINEMA SHOWCASE Vol.2

『おじさん天国』公開記念・いまおかしんじ特集

「R18 LOVE CINEMA SHOWCASE Vol.2」上映スケジュール

*上映作品の詳細は中面をご覧ください。

12/ 2 (土)	A プロ: デメキング/にぎって
12/ 3 (日)	A プロ: デメキング/にぎって
12/ 4 (月)	B プロ: イボイボ/たまもの
12/ 5 (火)	B プロ: イボイボ/たまもの
12/ 6 (水)	C プロ: 愛する/それでも
12/ 7 (木)	D プロ: 手錠/かえるのうた
12/ 8 (金)	D プロ: 手錠/かえるのうた

上映時間

12/2(土)~12/8(金)連日21:10~
2本立てレイトショー
*途中休憩はございませんのでご注意ください。
*期間中、舞台挨拶・トークイベント&来場者プレゼント有り

料金

当日一般:¥1400/女性割引:¥1200/前売鑑賞券:¥1000

「おじさん天国」上映スケジュール

12/ 9 (土)	スタッフ・キャストによる初日舞台挨拶
12/10 (日)	
12/11 (月)	同時上映: 南の島にダイオウイカを釣りにいく
12/12 (火)	
12/13 (水)	同時上映: 南の島にダイオウイカを釣りにいく
12/14 (木)	
12/15 (金)	トークショー-1
12/16 (土)	トークショー-2
12/17 (日)	
12/18 (月)	同時上映: 南の島にダイオウイカを釣りにいく
12/19 (火)	
12/20 (水)	同時上映: 南の島にダイオウイカを釣りにいく
12/21 (木)	
12/22 (金)	トークショー-3

おじさん天国

上映時間

12/9(土)~12/22(金)連日21:15~レイトショー
*期間中、舞台挨拶・トークイベント&来場者プレゼント有り

料金

当日一般:¥1200/女性割引:¥1000/前売鑑賞券:¥1000
*『R18 LOVE CINEMA SHOWCASE』の半券表示で当日料金から¥200引き

同時上映『南の島にダイオウイカを釣りにいく』

12/11(月)、12/13(水)、12/18(月)、12/20(水)
構成・編集・出演:いまおかしんじ | DV | 24min



タイトル通り、幻のダイオウイカを求めて父島へと向ったいまおかしんじによる初の本格的セルフドキュメンタリー。ダイオウイカどころか普通のイカもひっかからないというピンチにもマイペースないまおかしんじ。果たしてその結末は…。

「おじさん天国」公式 BLOG) にて「いまおかしんじ」随時更新中!
<http://pink2000s.cocolog-nifty.com/meikemitsuru/>

面白さがクセになる! 娯楽映画の楽園 (パラダイス)!

V★パラダイス
CS放送・V★パラダイスの番組に関するお問い合わせ
株式会社ヒューマックスコミュニケーションズ
TEL: 03(3351) 1450 (受付時間10:00~17:00 土日祝を除く)
<http://www.vpara.com/> Eメール mail@vpara.com

それは、とびきりイカれた夢の話。

おじさん天国

いまおかしんじ 監督作品
『たまもの』『かえるのうた』

出演: 下元史朗 藍山みなみ 吉岡睦雄
松原正隆 平沢里菜子 佐々木ユメカ 伊藤猛

脚本: 守屋文雄 撮影: 鈴木一博 音楽: ビト
製作・提供: 国映株式会社、新東宝映画株式会社、Vパラダイス
配給: SPOTTED PRODUCTIONS 配給協力: インターフィルム、Vパラダイス
宣伝協力: バイオタイト、アルゴ・ピクチャーズ
<http://www.spopro.net/ojisantengoku>

ポレポレ東中野
THEATER POLI-POLI HIGASHI-NAKANO
※期間中のイベント詳細は公式ホームページ等を御覧ください。

JR総武線東中野駅西口改札北側出口
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分
TEL 03-3371-0088
www.mmjp.or.jp/pole2

山手通り
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口
ポレポレ東中野
JR東中野



日常の先にふと迷い込む幻想の世界は天国？ それとも地獄？

『たまもの』『かえるのうた』の異才・いまおかしんじが贈る、大人のためのお伽噺話。

世界人類の約半数は男性であり、その全員がおじさんになる資格を持つこの人間界において、そこにイカがあるからといって「イカやで」とは何ごとですか。
あなたのキスが地獄を封じるとき、おじさんの愛は世界をよじらせるとは！

——富永昌敬(監督)

他人の見てはいけないものを覗いてる感覚が新鮮。
今やAVよりリアリズムが溢れてる！

——板尾創路(俳優・タレント)

生活感で囲まれた、日常的で生臭い、大袈裟でないセックスにどきまぎする。
藍山みなみちゃんの、パンと張った太モモにも。

——森下くるみ(女優)

世間はケチになったから映画1本にも何かしらの教訓や意味を求めている。でもご立派な人生訓を映画なんぞにもらってたまるかという人たちだって確実にいる。いまおかしんじが自分の映画を送り続けて来た相手はまさにそんな人たちだ。そんな彼らもいつまでも若いわけじゃない。だからこの映画は「おじさん天国」と名乗るのだ。

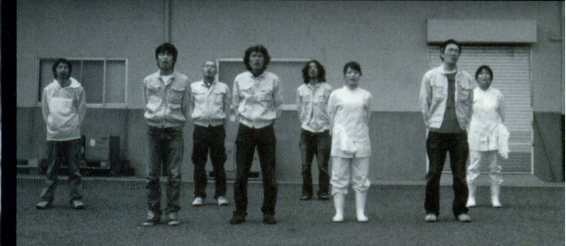
——田野辺尚人(『映画秘宝』編集部)

久米水産で働くハルオ(吉岡睦雄)は幻のダイオウイカを釣ることを夢見ているが、同僚の恋人リカ(藍山みなみ)と先輩・岩田(松原正隆)との三角関係でトラブルばかり。そんな彼の元に怖い夢に怯えるおじさん・たかし(下元史朗)がやって来る。しかしある日、おじさんはひょんなことから命を落とし、地獄に落ちる。助けを呼ぶおじさんの声を聞いたハルオとリカは地獄へと向かったが…。

『たまもの』(04)『かえるのうた』(05)などで熱狂的な支持を受けてきたいまおかしんじ監督が、『ヒモのひろし』(05/監:田尻裕司)でシナリオ大賞グランプリに輝いた新鋭・守屋文雄を脚本にむかえた新境地。キャストには『たまもの』の吉岡睦雄、今やピンク映画界を代表する女優となった藍山みなみ、『かえるのうた』の平沢里菜子らが顔を揃え、高橋伴明監督や瀬々敬久監督作品をはじめ100本以上のピンク映画やVシネマ等で活躍する名優・下元史朗がおじさんに扮する。撮影はデビュー作以来ほとんどのいまおかしんじ作品を手がける名カメラマン・鈴木一博(『ヴァイブレーション』『NANA』)。親でも恋人でもなく「おじさん」が導く、「大人のためのお伽噺話」が誕生した。



『おじさん天国』公式サイト
<http://www.spopro.net/ojisantengoku>



おじさん天国

下元史朗 吉岡睦雄 藍山みなみ 松原正隆 平沢里菜子 佐々木ユメカ 伊藤猛 小川はるみ 飯島大介 山口真里 沢田あきら 佐藤宏

監督:いまおかしんじ 脚本:守屋文雄

企画:朝倉大介 プロデューサー:衣川伸人、森田一人、白井一郎
音楽:ピト 撮影:鈴木一博 編集:酒井正次 スチール:佐々木しほ
製作・提供:国映株式会社、新東宝株式会社、Vパラダイス
配給:SPOTTED PRODUCTIONS | 配給協力:インターフィルム、Vパラダイス
宣伝協力:パイオタイド、アルゴ・ピクチャーズ、INNERVISIONS
2006 | 35mm | カラー | 64min | ©2006 KOKUEI | R-18 | 成人館公開題:絶倫絶女



R18 LOVE CINEMA SHOWCASE Vol.2

『おじさん天国』公開記念・いまおかしんじ特集

ポレポレ東中野恒例・ピンク映画特集の第2弾が開催!
今回は最新作『おじさん天国』がレイトショー公開される
いまおかしんじ監督の傑作(1本は脚本作品)8本をセレクション!恒例の2本立てでお送りします。冴えない現実と麻薬のように愛おしい幻想の狭間を「平然と」行き来するキャラクターたち。そのマイペースな日常と地続きの非日常のささやかな冒険の数々。心地よい脱力感と思わぬ感動を呼び起こす珠玉のいまおかしんじワールドの魅力をたっぷり御堪能下さい。

(直井卓俊/SPOTTED PRODUCTIONS)



12.2(土) 12.3(日) Aプログラム:いまおかしんじの「非日常的な日常」

「デメキング」
1998 | 監督・脚本:いまおかしんじ | 撮影:鈴木一博 | 80分
出演:鈴木卓爾、長曾我部啓子、児島なお、佐々木ユメカ、伊藤猛、岡田智宏、川瀬陽太
(成人館公開タイトル:痴漢電車 弁天のお尻)

主人公・大黒は、ある日車に轢かれた直後に滅亡的な世界と大怪獣に遭遇する。そして妄想とも現実ともつかぬ世界で、弁天の刺青の入った女・ベンを怪獣デメキングから救うために奔走する。現実と折り合いがつけられないダメ人間達が圧倒的な存在の大怪獣に立ち向かう、極めて「日常的」な幻想絵巻。『GEMEL』(06/ボン・ジュノ)の先駆けとも言える怪作。

12.6(水) Cプログラム:いまおかしんじの「夫婦の処方箋」

「にぎって」
2000 | 監督:今岡信治 | 脚本:今岡信治、上井勉 | 撮影:鈴木一博 | 音楽:gaou(ピト) | 58分
出演:黒田詩織、加茂大輔、本多菊雄、桜沢菜々子、鈴木敦子、佐藤宏、飯田孝男
(成人館公開タイトル:OL性白書 くされ縁)

婚約者に捨てられ手に大火傷を負ったOL・ミドリの包帯に書かれていた謎の緯文字。両手の自由と引き換えに奇跡への片道切符を手に入れた彼女は元カレの金之助と青木ヶ原の樹海へ向かう…。あるカップルが共にすごしたひとつの時間が終わり、次の時間が始まるまでの不思議な一日。現実と虚構の狭間にある異界からの生還、という図式は『おじさん天国』にも通じる。

12.6(水) Cプログラム:いまおかしんじの「夫婦の処方箋」

「愛する」
1999 | 監督・脚本:今岡信治 | 撮影:鈴木一博 | 63分
出演:舘訪光代、田中要次、永井健、麻丘珠里、吉沢一子
(成人館公開タイトル:愛欲乱れ妻)

若者の閉塞感を描いてきた初期作品から視線を変え、夫婦愛をみつめるラブストーリーに挑戦した意欲作。子供ができない身体だと知らされた治子は、ある日、人造人間のおじさんに遭遇する。そして優しく真面目な夫の浮気に動揺し若い男との不倫を企むが…。追いつめられた人妻がすべての現実をのみこんだ時、奇蹟が起こり、その先にある夫婦の時間を優しく照射する。

12.7(木) Dプログラム:いまおかしんじの「おんなのみち」

「それでも(インターナショナルヴァージョン)」
1999 | 監督・脚本:今岡信治 | 撮影:鈴木一博 | 音楽:gaou(ピト) | 62分
出演:舘訪光代、伊藤猛、鈴木敦子、佐藤幹雄
(成人館公開タイトル:くしょ濡れ人妻教師 制服で抱いて) ※英語字幕付きプリントによる上映

キャベツを切っているど死にたくなる女教師とその夫、教師に恋心を抱く女子高生の奇妙な三角関係はやがてそれぞれの人生をゆやかに狂わせていく……。すべてを超越した伊藤猛の女装がバラバラになった心と体を強引に引き合わせる。何が正しいかはわからない。この先どうなるかもわからない。それでも人は生きていく。憂き世へのいびつな人生讃歌を謳った傑作。

12.4(月) 12.5(火) Bプログラム:いまおかしんじの「女優・林由美香」

「イボイボ」
1996 | 監督:今岡信治 | 脚本:いまおかしんじ、星川隆宣 | 撮影:鈴木一博 | 音楽:gaou(ピト) | 63分
出演:川瀬陽太、水野麻亜子、林由美香、佐野和宏
(成人館公開タイトル:痴漢電車 感じるイボイボ)

失ってしまった恋人への執着から妄想に取り憑かれた男の彷徨と絶望。彼を現実に着地させようとする天使のような少女との再生への希望、そして悲劇的な顛末。失った女・いち子を演じる女優・林由美香自身がこの世を去ったことでその幻想はリアリティを持ち、麻薬的な美しさを増した。虚実共に永遠となった不発弾ラブストーリー。

12.7(木) Dプログラム:いまおかしんじの「おんなのみち」

「たまもの(インターナショナルヴァージョン)」
2004 | 監督・脚本:いまおかしんじ | 撮影:鈴木一博 | 65分
出演:林由美香、吉岡睦雄、華沢レモン、栗原良、伊藤清美、伊藤猛、川瀬陽太、桜井一紀
(成人館公開タイトル:熟女・愛情 タマシッポリ) ※英語字幕付きプリントによる上映

2004年度ピンク大賞ベスト10・第1位、監督賞(いまおかしんじ)、女優賞(林由美香)、新人女優賞(華沢レモン)
恋人を若い女にあっさり奪われてしまった愛子。毎日かかさず愛情弁当を作ってまちぶせする姿は男にとって次第に影響する女になってゆく。愛子の過剰なひたむきさは、彼女のしごみつようなセックス同様、痛切さを越えてやがて圧倒的な聖性を帯びた存在として迫る。女優・林由美香がその狂気を希有な少女性を持ってしてファンタジーへと昇華させた傑作。

12.7(木) Dプログラム:いまおかしんじの「おんなのみち」

「手錠」
2002 | 監督:サトウトシキ | 脚本:今岡信治 | 撮影:広中康人 | 音楽:山田勲生 | 70分
出演:佐々木日記、松永大司、斎藤知香、佐倉麻美、向井新悟、田畑宏和、羅門ナカ
(成人館公開タイトル:ロスト・ヴァージョン やみつき援助交際)

2002年度ピンク大賞ベスト10・第2位、新人女優賞(佐々木日記)受賞
手錠男とのロスト・ヴァージョンに失敗し同級生に処女を捧げた女子高生が長くはかなく歩む十年前の夏、五年前の夏、今年の夏。今岡脚本 × サトウトシキ監督の異色コンビが描く、見えない手錠でつながれたかのように何度も巡りあう男女の約20年にわたる愛物語。いまおかしんじによるやけっぱちな劇中歌「ブルー」も印象的。

12.7(木) Dプログラム:いまおかしんじの「おんなのみち」

「かえるのうた」
2005 | 監督・脚本:いまおかしんじ | 撮影:前井一作 | 音楽:ピト | 65分
出演:向夏、平沢里菜子、吉岡睦雄、七瀬くるみ、佐藤宏、伊藤猛、川瀬陽太
(成人館公開タイトル:援助交際物語 したがるオンナたち)

2005年度ピンク大賞ベスト10・第1位、女優賞(向夏)、新人女優賞(平沢里菜子)、男優賞(吉岡睦雄)受賞
浮気者の彼氏に愛想をつかした朱美と漫画家を目指すキョウコ。漫画喫茶で同じ本を取ったことから奇妙な友情関係が芽生えていく。後交オヤジのプキミな性行為に耐えたり、ゴスロリ女とフランスパンで殴りあいなど、無傷ではられない「女の子として生きる日常」が独特のユーモアで描かれる。数年後再会した2人が突如踊りだすパーティー感あふれるフィナーレは必見!